

イノシシに注意してください！！

最近、イノシシが昼夜を問わず、また農村部だけでなく市街地の住宅や道路でも出没する事例が増えてきており、様々なトラブルを引き起こしています。

もともと、イノシシは臆病な動物で、人を襲うことは滅多にありませんが、次のような場合はまれに襲ってくる場合があります。

- ◆イノシシがケガをしている
- ◆イノシシが犬に追われている
- ◆発情期（晩秋から冬）などで興奮状態にある
- ◆至近距離で突然出くわす



もし、イノシシに出会った場合は、以下の点に注意して行動して下さい。

- ① 本来イノシシは臆病で比較のおとなしい動物なので、ほとんどの場合はそのまま逃げていきます。**見かけても、決して刺激を与えず、興奮させないことが大切です。**
- ② イノシシと出会ったときは、**背中を見せずゆっくりと後ずさりし、静かに速やかにその場を立ち去りましょう。**
- ③ イノシシが**たてがみを逆立てたり、「シュー」「カッカカッ」「クチャクチャクチャ」などの威嚇音を発している場合は、特に注意が必要です。**
- ④ イノシシの子供を見かけても、**近づいたり追いかけたりしないようにしましょう。**近くに母親のイノシシがいる可能性が高く、子供を守るため、攻撃してくることがあります。

イノシシが近づかないようにするためには・・・

絶対に、エサを与えない

頻繁な出没や人馴れが起こるため、たとえ子供のイノシシであっても、エサは絶対に与えないでください。

野菜などを放置しない

田畑に放置された野菜などは、イノシシをおびき寄せる原因になるので、しっかり管理しましょう。

やぶの刈り払い

耕作放棄地などの雑草繁茂地や田畑周辺のやぶは、イノシシにとって絶好の住処となり、身を隠して行動しやすく、周辺の田畑への被害を誘発します。イノシシは開けた場所に出るのをとても警戒するので、田畑周辺のやぶは定期的に刈り払いましょう。

ゴミ出しマナーの改善

収集日に指定された場所に出すなどゴミ出しマナーを守りましょう。

イノシシによる被害を受けないために、皆様のご協力をお願いします。

大衡村農業振興課 （電話） 3 4 1 - 8 5 1 4